

第439号 横浜市立みたけ台中学校 令和5年6月27日

-NET 公式サイト http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/mitakedai/

学校教育目標:めざします!生き生きと楽しく笑顔あふれる学舎(まなびや)を!!

つながり

校長 羽田 敏隆

梅雨の合間に夏の到来を思わせるような強い陽射しを感じる季節となりました。 紫陽花が美しい梅雨の季節も中盤を過ぎ、小学校では|年生が大事に育てている朝 顔が咲き始め、季節の移り変わりを感じます。

新型コロナの感染に対して、まだまだ予断を許さない状況がありますが、感染症 法上の位置付けが5類に移行し、活発な学校での教育活動ができるようになってま いりました。先日より始まった3年生にとって区切りとなる部活動の市総体においては、保護者の 方が会場で応援することが可能となり、思いのこもった熱い応援、優しさあふれるあたたかい声掛 けが生徒たちの励みになっています。ありがとうございます。



先日、高校時代のバスケ部の先輩・仲間や、大学のハンド部の仲間と会う機会がありました。昔話 に花が咲きとても懐かしかったり、いろいろな立ち位置・職種で活躍している友人と話すことで考 えさせられたり元気をもらったり。とても楽しく有意義な時間を過ごしました。

これも自分事で恐縮ですが、今月あった小学校と合同の校長会では「中学はどうですか?」と多 くの先生方に声をかけていただき4年間で培ったつながりを感じました。また、中学の先生仲間か らは「お帰り!」といろいろな場面で嬉しい言葉をもらっています。

みたけ台中学校の強みの一つは保護者の方や地域の皆様とのつながりだと感じています。学校へ

の理解や協力的な姿勢はいつもとてもありがたいです。そのひとつが季節を 感じさせていただく飾りつけ。五月人形やこいのぼり、七夕飾りには健やか に成長してほしいという皆様の願いがこめられとても嬉しいです。また、す けっとくらぶによる「浴衣にチャレンジ」(7月 | 4日午後4時~)など、子 どもにとって日頃経験できない、大変貴重なチャンスを作っていただいてい ます。

6月26日には鉄小、みたけ台小の児童と先生、PTA役員の方が集まっ

attitude to · SEERER STILL

職員玄関の下駄箱 首藤さんと関さんが塗 り直してくださりピカ ピカになりました。

て「地区懇談会」が開かれ、「お互いに認め合おう」を テーマに意見交換をしました。それぞれの意見を述べ、 しっかりと聴き、理解することが認め合うことにつな がりますね。



地球上の人たちとネットを通して簡単につながることができる世の中であ り、そこにはいろいろな可能性を感じますが、それと同様に、コロナ禍で距離 をとらざるを得なかった「近くにいる人とのつながり」「顔の見える関係」を 大切にしていきたいと思います。限られた人員・時間・労力の中、アフターコ ロナでの学校との連携、新たな協力体制をどうぞよろしくお願いします。

<第46回 体育祭>

5月31日(水)に第46回体育祭を開催しました。前日からの雨で、グランドコンディションが心配されましたが、早朝より係の仕事で登校した生徒たちの協力もあり、無事に開催することができました。

保護者の皆様、たくさんの応援、ありがとうございました。 また、アンケートでいただいたご意見は、次年度の参考にさ せていただきます。

(生徒の振り返りより)

・大縄で 140 回跳ぶことができたことは忘れられない思い出になりました。何かひとつのことにみんながひとつとなって取組んだ達成感はとてもすばらしいなと思いました。このクラスだったらどんなことでものりこえていけるなと思いました。(3 年生)





- ・とにかく悔しいです。3年間一回も勝てませんでした。でも、とても思い出に残ったし、楽しかったです。今回は中学校生活最後の体育祭でしたが、みんなで全力で取り組めたのでよかったです。(3年生)
- ・みんなで協力し、友情を深めることができ、思い出に残る体育祭ができてうれしかったです。(3年生)
- ・クラスが目標や勝ちたい気持ちでひとつになっていて、協力することや団結していけることのすごさを 学びました。(3年生)
- ・今年の体育祭では、みんなで協力することの楽しさを知ることができた。(2年生)
- ・準備や練習から全力でやれば最高のものが作れるということです。また、みんなが楽しめるのは、みんな一生懸命になって団結できたときということです。今年、三年生が体育祭をリードしていてかっこいいなと感じました。来年は私たちが三年生となるので、他学年の見本となるリードができるよう頑張りたいです。(2年生)
- ・来年は接戦ではなく圧勝する。(2年生)
- ・応援を積極的にやったら、みんなよい記録がでたので、やはり応援はとても大事だと感じた。(| 年生)
- ・来年から | 年生をまとめたり、3年生をサポートしたりする立場になるから、3年生が卒業するまで、その姿を観察して真似たいです。最後まであきらめなければ必ず良い結果になるということを学んだ。 (| 年生)
- ・体育祭を通して「仲間の大切さ」を学びました。男女問わず泣いて、そのたびによりそって、とても大切だなと思いました。来年は勝つことだけを考えるのではなく、「仲間」をより思って行動していきたいです。(| 年生)





<PAA21>

6月20日(火)に1年生が校外学習に行ってきました。体育祭とは一味違った集団での活動でした。 クラスをAとBの2グループに分かれ、さまざまな課題に取り組みました。事前に詳しく活動内容を生 徒には伝えず臨んだので、最初は戸惑っていた様子でした。進むにつれて、ファシリテーターの方から の声かけを受け、グループで達成できたことやこれから身につけたい力を整理することができました。

PAA 実行委員さんの感想を聞いていると、生徒たちは「課題」という言葉ではなく「遊び」や「ゲーム」としてとらえていました。しかし必ず最後には「この経験を学校でも生かしましょう。」と学年に呼びかけていました。これからの学校行事に期待していきたいです。

<次は生徒たちの感想です。>

・印象に残ったことは、丸太に乗って血液型順にまとまるというゲームです。最初は落ちちゃったりしてしまったけれど、最終的にはクリアできて楽しかったです。マイナスな発言などがまれにあったから、そこをプラスの発言にしていけたら良かったと思いました。

・私はロープを使って、もう一つの島に行くというゲームが最も団結できていて、楽しかったです。その理由として、みんなが一人を支えてあげたり、言葉だけでなく行動で助けられていたりして、とても良いと思いました。











<生徒総会>

6月23日(金)に生徒総会を行いました。前年に引き続き、体育館に生徒が集まり、生徒会本部役員 や各委員会の委員長が年間活動計画について報告し、それに対して活発な質疑応答がありました。これ から先、学校をより良いものにしていくために、真剣な眼差しで総会に参加する姿勢がとても印象的で した。生徒総会で可決・承認された内容を通して、みたけ台中学校の生徒会活動がより一層活性化して いくことを期待します。

